

参考資料

	ページ
実績編	
・ 連結 主要決算数値 (14年度 対 13年度)	1
会社別・セグメント別売上高内訳	2
資産構成変化 (14年9月末 対 14年3月末)	3
・ 個別 主要決算数値 (14年度 対 13年度)	4
営業主要計数 内訳 (14年度 対 13年度)	5
主要決算数値 (14年度 対 7/31見通し)	6
営業主要計数 内訳 (14年度 対 7/31見通し)	7
・ 連結 営業キャッシュフロー 及び 設備投資内訳	8
見通し編	
・ 個別 経済フレーム及び年度収支影響感度	9
・ 連結 主要決算数値 (今回見通し 対 7/31見通し)	10
・ 個別 主要決算数値 (今回見通し 対 7/31見通し)	11
営業主要計数内訳 (今回見通し 対 7/31見通し)	12
主要決算数値 (今回見通し 対 13年度)	13
営業主要計数内訳 (今回見通し 対 13年度)	14
・ 連結 営業キャッシュフロー 及び 設備投資内訳	15

実績編

連結 主要決算数値 (14年度 対 13年度)

第2四半期実績

(単位:億円未満切捨て)

	FY14 2Q	FY13 2Q	増減		備考
売上高	10,310	9,335	975	10.4%	都市ガス+732(単価増、販売量増)、その他エネルギー+279(電力+166、LNG販売+61)
営業利益	745	685	60	8.9%	都市ガス+8、その他エネルギー+30(電力+21)、その他+20(海外+20)
経常利益	726	649	77	11.8%	為替影響+41、持分法による投資利益▲7、専用設備料収入▲4
当期純利益	570	427	143	33.3%	[当期]固定資産売却益54、投資有価証券売却益48他
総資産 ※	21,023	21,768	-745	-3.4%	流動資産▲728(譲渡性預金▲780)、投資その他の資産▲117、有形固定資産+108
自己資本 ※	10,009	10,117	-108	-1.1%	当期純利益570、自己株式市場買付▲399、為替換算調整勘定▲128、配当金支払▲125
自己資本比率 ※ (%)	47.6%	46.5%	1.1	—	総資産の減少率(▲3.4%)に対し、自己資本の減少率(▲1.1%)が小さかったため上昇
総資本回転率 (回転)	0.48	0.47	0.01	—	
有利子負債残高 ※	7,574	7,138	436	6.1%	東京ガス+437
当期純利益	570	427	143	33.3%	
減価償却(*2・3)	681	665	16	2.5%	東京ガス+15(個別ベース)
営業キャッシュ・フロー(*1)	1,252	1,093	159	14.5%	
設備投資(*2)	864	1,219	-355	-29.1%	TGパーネット▲453、東京ガス+121
1株当たり四半期純利益(円/株)	23.22	16.97	6.25	36.8%	当期純利益増(+143)により上昇
1株当たり純資産 ※ (円/株)	410.16	402.91	7.25	1.8%	

FY13 2Q数値は、P/L系の項目は前年同四半期数値を表示、B/S系の項目は前期末(2014年3月末)数値を表示(※印付き項目)

(*1)営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書値ではなく「当期純利益+減価償却」で定義した簡便法で算定

(*2)設備投資・減価償却は内部取引相殺後額

(*3)減価償却には長期前払費用償却を含む

連結会社別・セグメント別売上高内訳表

百万円

		セグメント別外部売上高					計	外部 売上高比率	内部 売上高	単独決算 売上高
		都市ガス	器具及び工事	その他エネルギー	不動産	その他				
東京ガス(A)		687,041	57,189	102,924	0	3,362	850,517	90.1%	93,435	943,953
連結会社別 外部売上高計	東京ガス都市開発	0	0	0	4,439	0	4,439	36.3%	7,795	12,234
	エネルギーアドバンス	0	0	41,635	0	0	41,635	95.4%	1,987	43,623
	ガスター	0	8,581	0	0	0	8,581	51.7%	8,017	16,598
	東京エルエヌジータンカー	0	0	0	0	1,845	1,845	16.9%	9,104	10,950
	キャプティ	0	7,196	0	0	1,568	8,764	34.7%	16,496	25,261
	東京ガス・エンジニアリング	0	0	0	0	11,205	11,205	45.2%	13,577	24,782
	ニジオ	0	0	10,579	0	0	10,579	15.6%	57,308	67,887
	その他	21,903	8,049	35,063	912	27,550	93,478	68.6%	42,741	136,220
連結子会社計(B)		21,903	23,827	87,278	5,351	42,169	180,530	53.5%	157,028	337,559
連結会社合計		708,944	81,017	190,202	5,351	45,532	1,031,048	80.5%	250,464	1,281,512
外部売上比率		94.9%	74.6%	61.1%	39.5%	45.2%	80.5%	-	-	-
内部売上高(C)		38,366	27,539	121,166	8,186	55,205	250,464	-	250,464	-
単純合算売上高(A)+(B)+(C)		747,310	108,557	311,369	13,538	100,737	1,281,512	-	-	-

連結資産構成の変化(14年9月末対14年3月末)

(対前年度末比較)

億円

	2014/09末		2014/03末		増減		増減内訳
	金額	構成比	金額	構成比	金額	率	
【資産の部】							
固定資産	15,909	75.7%	15,925	73.2%	-16	-0.1%	(有形・無形固定資産)設備投資864、償却▲681 (投資その他の資産)退職給付に係る資産▲92、投資有価証券▲17
流動資産	5,114	24.3%	5,842	26.8%	-728	-12.5%	有価証券(譲渡性預金)▲780
資産合計	21,023	100.0%	21,768	100.0%	-745	-3.4%	

【負債の部】							
有利子負債	7,574	36.0%	7,138	32.8%	436	6.1%	(長期借入金)新規借入+196、返済▲240 (コマーシャルペーパー)+480
退職給付引当金	764	3.6%	849	3.9%	-85	-10.0%	
支払手形・買掛金	753	3.6%	1,130	5.2%	-377	-33.3%	買掛金▲373
その他負債	1,744	8.3%	2,354	10.8%	-610	-25.9%	未払法人税等▲63、未払金等▲347、未払費用等▲122
負債合計	10,837	51.6%	11,473	52.7%	-636	-5.5%	
【純資産(資本)の部】							
株主資本	9,694	46.1%	9,673	44.4%	21	0.2%	(利益剰余金・自己株式)+21(当期純利益570、自己株市場買付▲399、 配当金支払▲125)
その他の包括利益累計額	315	1.5%	443	2.0%	-128	-29.0%	(為替換算調整勘定)▲128
少数株主持分	176	0.8%	177	0.8%	-1	-0.2%	
純資産(資本)合計	10,186	48.4%	10,294	47.3%	-108	-1.1%	自己資本比率46.5%(2014/03末)→47.6%(2014/09末)
負債・純資産(資本)合計	21,023	100.0%	21,768	100.0%	-745	-3.4%	

個別 主要決算数値(14年度 対 13年度)

第2四半期実績

	億円			
	今期	前期	増減	
総売上高	9,439	8,504	935	11.0%
営業利益	555	551	4	0.8%
経常利益	600	583	17	2.8%
当期純利益	479	395	84	21.1%

料金スライドの収支への影響

	億円		
	今期	前期	増減
料金によるスライド回収	329	-74	403
原料費の増加分	188	-183	371
差し引き	141	109	32

金額は基準価格に対する増減額

経済フレーム

	億円		
	今期	前期	増減
原油価格	109.50	107.69	1.81
為替レート	103.01	98.86	4.15

\$/bbl

円/\$

	億円				
	今期	前期	増減		
製品売上高(ガス売上高)	7,209	6,473	736	11.4%	
営業費用	原材料費	4,772	4,046	726	17.9%
	(粗利)	(2,437)	(2,427)	(10)	(0.4%)
	諸給与	428	462	-34	-7.3%
	諸経費	1,135	1,129	6	0.6%
	減価償却費	496	481	15	3.2%
	LNG受託加工費	-23	-23	0	-
計	6,809	6,095	714	11.7%	
受注工事収支	0	0	0	-	
器具販売等収支	54	68	-14	-20.0%	
営業雑収支	53	67	-14	-20.7%	
附帯事業収支	101	105	-4	-3.6%	
営業利益	555	551	4	0.8%	
営業外収支	44	32	12	37.7%	
経常利益	600	583	17	2.8%	
特別利益	61	0	61	-	
特別損失	5	20	-15	-75.4%	
法人税等	177	167	10	6.0%	
当期純利益	479	395	84	21.1%	

数量・料金構成差+393億円、単価差+343億円

数量・原料構成差+340億円、単価差+386億円(為替影響=+153、油価影響=+3)

数量・構成差+53億円、単価差▲43億円

数理計算上の差異▲26億円、人員減 他

詳細は下記参照

設備取得に伴う増

器具収支▲6億円(GHP台数減▲2億円等) 他

電力販売▲11億円、LNG販売+6億円 他

為替レート差損益+13億円 他

今期:投資有価証券売却益48億円、固定資産売却益12億円

今期:関係会社投資有価証券評価損5億円、前期:固定資産減損損失20億円

諸経費

	億円			
	今期	前期	増減	
修繕費	162	172	-10	-5.6%
消耗品費	72	70	2	2.2%
賃借料	89	91	-2	-2.1%
委託作業費	318	313	5	1.6%
租税課金	231	221	10	4.4%
需要開発費	86	88	-2	-3.2%
その他	177	174	3	2.6%

ガス栓対策引当▲13億円 他

消費税改正対応+5億円 他

売上高増に伴う事業税増+9億円 他

電力料+5億円 他

個別 営業主要計数(14年度 対 13年度)

第2四半期実績

お客さま件数

千件

	今期	前期	増減	
お客さま件数	10,865	10,725	140	1.3%
新設件数	101	96	5	6.2%

個別ガス販売実績

百万m3

		今期	前期	増減		
家庭用1件当り販売量(m3)		135.5	133.7	1.8	1.3%	気温影響+1.1m3(+0.8%)、日数差異▲0.6m3(▲0.5%)、その他+1.3m3(+1.0%)
家庭用		1,243	1,209	34	2.8%	気温影響+10百万m3(+0.8%)、日数差異▲6百万m3(▲0.5%)、件数差異+19百万m3(+1.5%)、その他+11百万m3(+1.0%)
業務用	商業用	824	865	-41	-4.8%	
	その他用	425	435	-10	-2.3%	
業務用計		1,249	1,300	-51	-3.9%	気温影響▲21百万m3(▲1.6%)、日数差異▲14百万m3(▲1.1%)、件数差異+3百万m3(+0.2%)、その他▲19百万m3(▲1.4%)
工業用	発電専用	2,048	1,535	513	33.4%	既存設備の増強等
	発電専用以外	1,491	1,494	-2	-0.2%	
工業用計		3,539	3,028	511	16.9%	
計		4,788	4,328	460	10.6%	
卸供給		1,064	1,033	31	3.0%	気温影響+2百万m3(+0.2%)、卸先需要家需要増+29百万m3(+2.8%)
合計		7,095	6,571	524	8.0%	気温影響▲9百万m3(▲0.1%)、発電専用+513百万m3(+7.8%)、工業用(発電専用以外)▲2百万m3(▲0.0%)、卸供給(気温影響除き)+29百万m3(+0.4%)、その他▲7百万m3(▲0.1%)
(内大口供給)		4,359	3,797	562	14.8%	

個別 主要決算数値(14年度 対 7/31見通し)

第2四半期実績

	億円			
	今期	前回7/31	増減	
総売上高	9,439	9,440	-1	0.0%
営業利益	555	480	75	15.6%
経常利益	600	520	80	15.4%
当期純利益	479	440	39	8.9%

料金スライドの収支への影響

	億円		
	今期	前回7/31	増減
料金によるスライド回収	329	350	-21
原料費の増加分	188	246	-58
差し引き	141	104	37

金額は基準価格に対する増減額

経済フレーム

	億円		
	今期	前回7/31	増減
原油価格	109.50	109.76	-0.26 \$/bbl
為替レート	103.01	103.59	-0.58 円/\$

	億円			
	今期	前回7/31	増減	
製品売上高(ガス売上高)	7,209	7,180	29	0.4%
原材料費	4,772	4,795	-23	-0.5%
(粗利)	(2,437)	(2,385)	(52)	(2.2%)
諸給与	428	433	-5	-1.2%
諸経費	1,135	1,144	-9	-0.8%
減価償却費	496	498	-2	-0.4%
LNG受託加工費	-23	-23	0	-
計	6,809	6,847	-38	-0.6%
受注工事収支	0	-1	1	-
器具販売等収支	54	54	0	0.0%
営業雑収支	53	53	0	0.0%
附帯事業収支	101	94	7	7.4%
営業利益	555	480	75	15.6%
営業外収支	44	40	4	10.0%
経常利益	600	520	80	15.4%
特別利益	61	92	-31	-33.7%
特別損失	5	5	0	0.0%
法人税等	177	167	10	6.0%
当期純利益	479	440	39	8.9%

数量・料金構成差+50億円、単価差▲21億円

数量・原料構成差+35億円、単価差▲58億円(為替影響=▲28、油価影響=▲1)

数量・構成差+15億円、単価差+37億円

人員減 他

詳細は下記参照

設備取得時期遅れに伴う償却費減他▲2億円

電力販売+3億円、LNG販売+3億円 他

社債発行費償却減+3億円 他

投資有価証券売却益▲32億円

諸経費

	億円			
	今期	前回7/31	増減	
修繕費	162	165	-3	-1.8%
消耗品費	72	72	0	0.0%
賃借料	89	90	-1	-1.1%
委託作業費	318	318	0	0.0%
租税課金	231	230	1	0.4%
需要開発費	86	87	-1	-1.1%
その他	177	182	-5	-2.7%

除却費▲3億円 他

個別 主要決算数値(14年度 対 7/31見通し)

第2四半期実績

お客さま件数

千件

	今期	前回7/31	増減	
お客さま件数	10,865	10,862	3	0.0%
新設件数	101	97	4	4.3%

ガス販売量内訳

百万m3

	今期	前回7/31	増減			
家庭用1件当り販売量(m3)	135.5	134.0	1.5	1.1%	気温影響+0.5m3(+0.4%)、その他+1.0百万m3(+0.7%)	
家庭用	1,243	1,229	14	1.1%	気温影響+5百万m3(+0.4%)、件数差異+1百万m3(+0.0%)、その他+8百万m3(+0.7%)	
業務用	商業用	824	835	-11	-1.4%	
	その他用	425	429	-4	-0.9%	
	業務用計	1,249	1,264	-15	-1.2%	気温影響▲3百万m3(▲0.2%)、日数差異+1百万m3(+0.1%)、件数差異▲7百万m3(▲0.6%)、その他▲6百万m3(▲0.5%)
工業用	発電専用	2,048	1,997	51	2.6%	
	発電専用以外	1,491	1,507	-16	-1.0%	
	工業用計	3,539	3,504	35	1.0%	
計	4,788	4,768	20	0.4%		
卸供給	1,064	1,041	23	2.2%	気温影響+1百万m3(+0.1%)、卸先需要家の稼働増+22百万m3(+2.1%)	
合計	7,095	7,038	57	0.8%	気温影響+3百万m3(+0.0%)、発電専用+51百万m3(+0.7%)、□工業用(発電専用以外)▲16百万m3(▲0.2%)、卸供給(気温影響除き)+22百万m3(+0.3%)、その他▲3百万m3(▲0.0%)	
(内大口供給)	4,359	4,319	40	0.9%		

連結 営業キャッシュフロー及び設備投資内訳

営業キャッシュフロー

実績（今期2Q 対 前期2Q） 億円

	今期	前年同期	増減	
当期純利益	570	427	143	33.3%
減価償却	681	665	16	2.5%
営業CF(当期純利益+減価償却)	1,252	1,093	159	14.5%

個別実績（今期2Q 対 前期2Q） 億円

	今期	前年同期	増減	
当期純利益	479	395	84	21.1%
減価償却	514	499	15	2.9%
営業CF(当期純利益+減価償却)	993	894	99	11.1%

実績（今期2Q 対 前回見通し） 億円

	今期	前回7/31	増減	
当期純利益	570	530	40	7.6%
減価償却	681	690	-9	-1.2%
営業CF(当期純利益+減価償却)	1,252	1,220	32	2.6%

個別実績（今期2Q 対 前回見通し） 億円

	今期	前回7/31	増減	
当期純利益	479	440	39	8.9%
減価償却	514	514	0	0.0%
営業CF(当期純利益+減価償却)	993	954	39	4.1%

設備投資内訳

実績（今期2Q 対 前期2Q） 億円

	今期	前年同期	増減		
東京ガス	製造設備	150	80	70	87.4%
	供給設備	417	366	51	13.7%
	業務設備他	56	56	0	0.1%
	計	624	503	121	23.9%
連結子会社設備投資(連結相殺含む)		240	715	-475	-66.4%
合計		864	1,219	-355	-29.1%

製造設備 : 日立LNG基地関連他+70億円
 供給設備 : 需要開発関連+22億円、安定供給・保安関連他+29億円
 連結子会社 : 前期TGバーネット分の減他

実績（今期2Q 対 前回見通し） 億円

	今期	前回7/31	増減		
東京ガス	製造設備	150	177	-27	-15.7%
	供給設備	417	418	-1	-0.3%
	業務設備他	56	62	-6	-10.4%
	計	624	660	-36	-5.4%
連結子会社設備投資(連結相殺含む)		240	333	-93	-27.9%
合計		864	990	-126	-12.7%

製造設備 : 日立LNG基地関連他▲27億円
 供給設備 : 需要開発関連+25億円、安定供給・保安関連他▲26億円
 業務設備他 : その他業務設備他▲6億円

見通し編

個別 経済フレーム及び年度収支影響感度

経済フレーム

	今回10/30見通し			
	上期	下期	年度	
原油価格	109.50	100.00	104.75	\$/bbl
為替レート	103.01	110.00	106.51	円/\$
	前回7/31見通し			
	上期	下期	年度	
原油価格	109.76	110.00	109.88	\$/bbl
為替レート	103.59	105.00	104.29	円/\$
	増減			
	上期	下期	年度	
原油価格	-0.26	-10.00	-5.13	\$/bbl
為替レート	-0.58	5.00	2.22	円/\$

原油価格・為替レート変動の年度収支影響感度

1\$/bbl	3Q	4Q	年度
売上高	-9	0	-9
原料	-24	-6	-30
粗利	15	6	21

※油価が1\$下がった場合の収支影響額（億円）

1円/\$	3Q	4Q	年度
売上高	-25	-6	-31
原料	-24	-23	-47
粗利	-1	17	16

※為替が1円円高になった場合の収支影響額（億円）

連結 主要決算数値(今回見通し 対 7/31見通し)

通期見通し

億円

	今回 (10/30)	前回 (7/31)	増減		備考
売上高	22,910	22,880	30	0.1%	電力+19(販売量増)、海外(経済フレーム見直し等)
営業利益	1,450	1,330	120	9.0%	都市ガス+83(単価差等)、その他エネルギー+34(単価差等)
経常利益	1,370	1,260	110	8.7%	
当期純利益	1,030	970	60	6.2%	
総資産	22,220	22,320	-100	-0.4%	
自己資本	10,510	10,360	150	1.4%	
自己資本比率 (%)	47.3%	46.4%	0.9%	-	
総資本回転率 (回転)	1.04	1.04	0.00	-	
ROA(*2) (%)	4.7%	4.4%	0.3%	-	
ROE(*2) (%)	10.0%	9.5%	0.5%	-	
有利子負債残高	7,420	7,710	-290	-3.8%	
D/Eレシオ	0.71	0.74	-	-	
	当期純利益	1,030	970	60	6.2%
	減価償却(*3・4)	1,420	1,420	0	0.0%
営業キャッシュ・フロー(*1)	2,450	2,390	60	2.5%	
設備投資(*3)	2,370	2,370	0	0.0%	
TEP	272	244	28	11.5%	
(WACC)	3.6%	3.5%	-	-	
1株当たり当期純利益 (円/株)	42.08	39.62	2.45	6.2%	
1株当たり純資産 (円/株)	430.68	424.52	6.16	1.5%	
総分配性向(*5)	(*6) -	-	-	-	

(*1)営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書値ではなく「当期純利益+減価償却」で定義した簡便法で算定

(*2)ROA・ROE算定の総資産・自己資本は前期末・当期末の平均値

(*3)設備投資・減価償却は内部取引相殺後額

(*4)減価償却には長期前払費用償却を含む

(*5)n年度総分配性向 = ((n年度の年間配当金総額)+(n+1年度の自社株取得額))÷(n年度連結当期純利益)

(*6)2020年度に至るまで各年度6割程度とします

個別 主要決算数値(今回見通し 対 7/31見通し)

通期見通し

	億円			
	今回	前回	増減	
総売上高	20,790	20,800	-10	0.0%
営業利益	1,090	980	110	11.2%
経常利益	1,160	1,030	130	12.6%
当期純利益	910	810	100	12.3%

料金スライドの収支への影響

	億円		
	今回	前回	増減
料金によるスライド回収	741	819	-78
原料費の増加分	633	786	-153
差し引き	108	33	75

経済フレーム

	億円		
	今回	前回	増減
原油価格	104.75	109.88	-5.13
為替レート	106.51	104.29	2.22

金額は基準価格に対する増減額

	億円			
	今回	前回	増減	
製品売上高(ガス売上高)	15,880	15,900	-20	-0.1%
営業費用				
原材料費	10,746	10,853	-107	-1.0%
(粗利)	(5,134)	(5,047)	(87)	(1.7%)
諸給与	872	870	2	0.2%
諸経費	2,453	2,453	0	0.0%
減価償却費	1,032	1,029	3	0.3%
LNG受託加工費	-46	-46	0	-
計	15,057	15,159	-102	-0.7%
受注工事収支	5	4	1	25.0%
器具販売等収支	82	83	-1	-1.2%
営業雑収支	87	87	0	0.0%
附帯事業収支	180	152	28	18.4%
営業利益	1,090	980	110	11.2%
営業外収支	70	50	20	40.0%
経常利益	1,160	1,030	130	12.6%
特別利益	92	92	0	0.0%
特別損失	5	5	0	0.0%
法人税等	337	307	30	9.8%
当期純利益	910	810	100	12.3%

数量・料金構成差+58億円、単価差▲78億円

数量・原料構成差+46億円、単価差▲153億円(為替影響=+197、油価影響=▲314)

数量・構成差+12億円、単価差+75億円

詳細は下記参照

電力販売+11億円、LNG販売+16億円 他

関係会社受取配当金+32億円(今回131、前回99) 他

	億円			
	今回	前回	増減	
修繕費	350	350	0	0.0%
消耗品費	146	148	-2	-1.4%
賃借料	179	178	1	0.6%
委託作業費	646	648	-2	-0.3%
租税課金	477	477	0	0.0%
需要開発費	232	231	1	0.4%
その他	423	421	2	0.5%

個別 主要決算数値(今回見通し 対 7/31見通し)
通期見通し

お客さま件数

千件

	今回	前回	増減	
お客さま件数	10,941	10,936	5	0.0%
新設件数	218	212	6	2.8%

ガス販売量内訳

百万m3

		今回	前回	増減		
家庭用1件当り販売量(m3)		365.7	364.1	1.5	0.4%	気温影響+0.4m3(+0.1%)、その他+1.1m3(+0.3%)
家庭用		3,365	3,351	14	0.4%	気温影響+5百万m3(+0.1%)、件数差異+1百万m3(+0.0%)、その他+8百万m3(+0.3%)
業務用	商業用	1,706	1,723	-17	-1.0%	
	その他用	879	887	-8	-0.9%	
業務用計		2,585	2,610	-25	-1.0%	気温影響▲3百万m3(▲0.1%)、日数差異+1百万m3(+0.0%)、件数差異▲7百万m3(▲0.3%)、その他▲16百万m3(▲0.6%)
工業用	発電専用	3,885	3,841	44	1.1%	
	発電専用以外	3,032	3,047	-15	-0.5%	
工業用計		6,917	6,888	29	0.4%	
計		9,502	9,498	4	0.0%	
卸供給		2,315	2,271	44	1.9%	気温影響+1百万m3(+0.0%)、卸先需要家の稼働増+43百万m3(+1.9%)
合計		15,182	15,120	62	0.4%	気温影響+3百万m3(+0.0%)、発電専用+44百万m3(+0.3%)、□工業用(発電専用以外)▲15百万m3(▲0.1%)、 卸供給(気温影響除き)+43百万m3(+0.3%)、その他▲13百万m3(▲0.1%)
(内大口供給)		8,585	8,539	46	0.5%	

個別 主要決算数値(今回見通し 対 13年度)

通期見通し

	億円			
	今回	前期	増減	
総売上高	20,790	19,085	1,705	8.9%
営業利益	1,090	1,286	-196	-15.2%
経常利益	1,160	1,302	-142	-10.9%
当期純利益	910	900	10	1.1%

料金スライドの収支への影響

	億円		
	今回	前期	増減
料金によるスライド回収	741	-76	817
原料費の増加分	633	-242	875
差し引き	108	166	-58

経済フレーム

	億円		
	今回	前期	増減
原油価格	104.75	110.00	-5.25 \$/bbl
為替レート	106.51	100.17	6.34 円/\$

金額は基準価格に対する増減額

		億円				
		今回	前期	増減		
製品売上高(ガス売上高)		15,880	14,677	1,203	8.2%	数量・料金構成差+466億円、単価差+737億円
営業費用	原材料費	10,746	9,388	1,358	14.5%	数量・原料構成差+440億円、単価差+918億円(為替影響=+575、油価影響=▲318)
	(粗利)	(5,134)	(5,289)	(-155)	(-2.9%)	数量・構成差+26億円、単価差▲181億円
	諸給与	872	935	-63	-6.7%	数理計算上の差異費用▲52億円、人員減 他
	諸経費	2,453	2,441	12	0.5%	詳細は下記参照
	減価償却費	1,032	1,019	13	1.3%	設備新規取得に伴う償却費増他
	LNG受託加工費	-46	-47	1	-2.1%	
計		15,057	13,737	1,320	9.6%	
受注工事収支		5	11	-6	-54.5%	新設件数減 他
器具販売等収支		82	117	-35	-29.9%	器具収支▲20億円(GHP台数減▲12億円等) 他
営業雑収支		87	128	-41	-32.0%	
附帯事業収支		180	217	-37	-17.1%	LNG販売+10億円、電力販売▲50億円 他
営業利益		1,090	1,286	-196	-15.2%	
営業外収支		70	16	54	-	関係会社受取配当金+79億円(当期131、前期52)、環境整備費用取崩し益▲12億円(当期0、前期12) 他
経常利益		1,160	1,302	-142	-10.9%	
特別利益		92	4	88	-	今期:投資有価証券売却益80億円、固定資産売却益12億円、 前期:固定資産売却益4億円
特別損失		5	21	-16	-76.2%	今期:関係会社投資有価証券評価損5億円、 前期:固定資産減損損失21億円
法人税等		337	385	-48	-12.5%	
当期純利益		910	900	10	1.1%	

諸経費

		億円				
		今回	前期	増減		
修繕費		350	368	-18	-4.9%	ガス栓対策引当▲13億円 他
消耗品費		146	145	1	0.7%	
賃借料		179	180	-1	-0.6%	
委託作業費		646	642	4	0.6%	導管関係+5億円 他
租税課金		477	464	13	2.8%	売上増に伴う事業税増+16億円 他
需要開発費		232	244	-12	-4.9%	家庭用営業▲13億円 他
その他		423	398	25	6.3%	除却費+15億円、電力料+10億円 他

個別 主要決算数値(今回見通し 対 13年度)
通期見通し

お客さま件数

千件

	今回	前期	増減	
お客さま件数	10,941	10,809	132	1.2%
新設件数	218	224	-6	-2.6%

ガス販売量内訳

百万m3

		今回	前期	増減		
家庭用1件当り販売量(m3)		365.7	368.6	-3.0	-0.8%	日数差異▲1.5m3(▲0.4%)、その他▲1.5m3(▲0.4%)
家庭用		3,365	3,345	20	0.6%	日数差異▲12百万m3(▲0.4%)、件数差異+48百万m3(+1.4%)、その他▲16百万m3(▲0.4%)
業務用	商業用	1,706	1,757	-51	-2.9%	
	その他用	879	924	-45	-4.8%	
業務用計		2,585	2,681	-95	-3.6%	気温影響▲39百万m3(▲1.5%)、日数差異▲20百万m3(▲0.7%)、件数差異+3百万m3(+0.1%)、その他▲39百万m3(▲1.5%)
工業用	発電専用	3,885	3,127	758	24.3%	
	発電専用以外	3,032	3,112	-80	-2.6%	
工業用計		6,917	6,239	678	10.9%	
計		9,502	8,919	583	6.5%	
卸供給		2,315	2,255	60	2.7%	卸先需要家の稼働増+60百万m3(+2.7%)
合計		15,182	14,519	663	4.6%	気温影響▲39百万m3(▲0.3%)、発電専用+758百万m3(+5.2%)、□工業用(発電専用以外)▲80百万m3(▲0.5%)、卸供給(気温影響除き)+60百万m3(+0.4%)、その他▲36百万m3(▲0.2%)
(内大口供給)		8,585	7,802	783	10.0%	

連結 営業キャッシュフロー及び設備投資内訳

営業キャッシュフロー

見通し（今回通期 対 前期） 億円

	今回10/30	前期	増減	
当期純利益	1,030	1,084	-54	-5.0%
減価償却	1,420	1,403	17	1.2%
営業CF(当期純利益+減価償却)	2,450	2,487	-37	-1.5%

個別見通し（今回通期 対 前期） 億円

	今回10/30	前期	増減	
当期純利益	910	900	10	1.1%
減価償却	1,067	1,056	11	1.1%
営業CF(当期純利益+減価償却)	1,977	1,956	21	1.1%

見通し（今回通期 対 前回見通し） 億円

	今回10/30	前回7/31	増減	
当期純利益	1,030	970	60	6.2%
減価償却	1,420	1,420	0	0.0%
営業CF(当期純利益+減価償却)	2,450	2,390	60	2.5%

個別見通し（今回通期 対 前回見通し） 億円

	今回10/30	前回7/31	増減	
当期純利益	910	810	100	12.3%
減価償却	1,067	1,063	4	0.3%
営業CF(当期純利益+減価償却)	1,977	1,873	104	5.6%

* 減価償却には長期前払費用償却を含む

設備投資内訳

（今回通期見通し 対 前期） 億円

	今回10/30	前期	増減		
東京ガス	製造設備	351	289	62	21.3%
	供給設備	1,006	907	99	11.0%
	業務設備他	239	190	49	25.3%
	計	1,598	1,388	210	15.1%
連結子会社設備投資(連結相殺含む)		772	1,092	-320	-29.3%
合計		2,370	2,480	-110	-4.4%

製造設備 : 日立LNG基地関連他+62億円
 供給設備 : 安定供給関連+66億円、需要開発・保安関連他+33億円
 業務設備他 : その他業務設備他+49億円
 連結子会社 : 前期TGバーネット分の減他

（今回通期見通し 対 前回見通し） 億円

	今回10/30	前回7/31	増減		
東京ガス	製造設備	351	353	-2	-0.5%
	供給設備	1,006	1,000	6	0.6%
	業務設備他	239	244	-5	-1.7%
	計	1,598	1,598	0	0.0%
連結子会社設備投資(連結相殺含む)		772	772	0	0.0%
合計		2,370	2,370	0	0.0%

製造設備 : その他製造設備他▲2億円
 供給設備 : 需要開発関連+15億円、安定供給・保安関連他▲9億円
 業務設備他 : その他業務設備他▲5億円

東京ガス株式会社

<見通しに関する注意事項>

このプレゼンテーションに掲載されている東京ガスの現在の計画、見通し、戦略、その他の歴史的
事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現在入手可能な情報から得られ
た東京ガスの経営者の判断に基づいております。

実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となりうるこ
とをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、日本経済の動向、原油価
格の動向、気温の変動、円ドルの為替相場、ならびに急速な技術革新と規制緩和の進展への東
京ガスの対応等があります。